

「 課題研究 」	教 科	工業	単 位 数	3 単 位
	学科、学年、組	航空産業科、 3 学年、 2 組		
使用教科書	自作プリント			
副教材等	なし			

1 科目のねらい（目標）

学習の到達目標	<p>工業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。</p> <p>(1)工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2)工業に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探求し、科学的な根拠に基づき側道的に解決する力を養う。</p> <p>(3)課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>
---------	---

2 評価の観点、内容及び評価方法

皆さんの学習状況は、以下の観点についてそれぞれA B Cで評価し、各観点の割合を基に評定（5段階）で総括します。

評価の規準 A：十分満足できる、B：おおむね満足できる、C：努力を要する

評価の観点及び内容		観点の割合	評価方法
知識・技術	工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けている。	35%	・作品、又は、作品に準ずるもの ・行動観察
思考・判断・表現	工業に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探求し、科学的な根拠に基づき側道的に解決する力を身に付けている。	35%	・報告書 ・作品、又は、作品に準ずるもの
主体的に学習に取り組む態度	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。	30%	・授業への取り組み

3 学習計画

学期	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
I	年間計画書の作成 実施計画書の作成	・計画書を作成することで、各工程に要する時間を割り出し、予測する視点で捉え、科学的な根拠に基づき工業生産に関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、計画的に作業ができるようにさせる。
	研究関連の学習 設計 製作作業	・研究、製作作業について、研究対象に対する知識を深め製作する視点で捉え、科学的な根拠に基づき工業生産に関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、自ら学ぶ姿勢を身に付けさせ、製品の製作ができるようにさせる。

2	<p>研究関連の学習 設計 製作作業</p> <p>報告書の作成 発表用資料の作成</p>	<p>・研究、製作作業について、研究対象に対する知識を深め製作する視点で捉え、科学的な根拠に基づき工業生産に関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、自ら学ぶ姿勢を身に付けさせ、製品の製作ができるようにさせる。</p> <p>・報告書・発表用資料の作成について、作業内容が第三者に理解を得られやすい表現で示されている視点で捉え、科学的な根拠に基づき工業生産に関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、正確に内容を伝達する表現方法を理解し、資料作成ができるようにさせる。</p>
3	<p>科内発表会 全体発表会</p>	<p>・発表会について、作成した資料の内容が第三者に正確に伝えられる話し方など、発表する姿勢ができていない視点で捉え、科学的な根拠に基づき工業生産に関連付けて考察し、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、発表者としての心構えや話し方、姿勢を取ることができるようになる。</p>